

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

年齢や性差、あるいは病気や障害がある等にかかわらず、かけがいのない存在としてお互いを尊重し助け合いながら暮らしたいとの願いは、誰もが持つ共通の願いであり権利です。また、家庭のみならずそれぞれがかかわっている地域社会において、自由に自分の気持ちや願いを表現することや、自分の判断と意志によって自らの生活が保障されることで、それぞれの能力がより発揮され自分らしい暮らしを送れると思います。

私たちは今まで、職種や分野や地域は異なりましたが、生活障害のある方々の支援にかかわるなかで、支援の必要な方々だけでなく支援する側にもこの願いや権利が遵守されることで、自立が促進され、それぞれが目標とする豊かな生活が送れると実感してきました。

このような願いや権利を当たり前のこととして実現するために、まず介護サービスの外部評価を行い、サービスの利用者や提供者の双方に必要な情報や知識を提供しサービスの質の向上に貢献したいと思います。この事業は高齢者の自立や自己実現の支援を目的としていますが、自立や自己実現は高齢者のみならず私たちすべての願いや権利でもあることから各世代の自立や自己実現の支援を目的とした事業をも展開する所存です。

私たちは、この趣旨に賛同してくださる方々と、この事業の社会的責任や公共性を鑑み特定非営利活動法人を設立し、多くの方々とさわやかにあつくかかわりたいとの思いから名称を「ヘルスアンドライツサポートうりずん（若夏）」（略称HRS うりずん）と定めます。

## 2 申請に至るまでの経過

平成15年1月 産業医科大学公衆衛生学教室 松田晋哉教授から委託を受け、介護保険ケアプラン評価事業にかかわる。

平成15年3月 松田晋哉教授を顧問として、ケアプラン評価研究会を発足。  
以後6月末までの研究会で、ケアプラン評価のチェックリストを開発。

平成15年5月 ケアプラン評価研究会を特定非営利活動法人設立準備会に移行する。

平成15年5月17日 設立準備会を開く。以後月2回の設立準備会を開き、設立の趣旨、定款、会費および財産、平成15年度および平成16年度の事業計画、収支予算、役員の名簿を審議し決定した。

平成15年7月 ケアプラン評価研究会が福岡県介護保険広域連合から平成15年度ケアプラン評価支援業務の委託を受ける。

平成15年8月16日 設立総会をひらき、設立準備会より、設立の趣旨、定款、会費および財産、平成15年度および平成16年度の事業計画、収支予算、役員の名簿を提案し、審議の上決定した。

平成15年8月16日

特定非営利活動法人 ヘルスアンドライツサポートうりずん（若夏）  
設立代表者

住所 福岡県直方市大字感田2893番地3

氏名 中嶋 和代 印